



◆前期現場実習(2~3年生)報告会

前期現場実習が終わりました。梅雨時期となり、初日から天候が悪い中でのスタートとなりました。交通機関が乱れるなど予測できない日が続きましたが、実習先や学校、家庭と連絡を取りあいながら進めることができました。不測の事態となった生徒にとっては不安も大きかったと思いますが、出退勤における不測時の対応を学ぶ機会となりました。

6月30日に行われた前期現場実習報告会は、熱中症対策のため、2年生と3年生のみプレイルームで行いました(1年生は、別室でリモートでの参加)。一人ひとりが自分の個人目標や仕事内容を述べ、今回の実習で発見できた課題などを力強く発表できました。特に、3年生は、「〇〇で働きたいです」「〇〇で採用内定をいただきたいです」など強い意志を報告する生徒が多くいました。

川波校長の講評では、「学校でも～」「凡事徹底」「夢・希望」という3つの内容について話がありました。学校生活で培ったことを現場実習で試していくことの大切さ、挨拶や掃除などできることについて手を抜かずに行うことの重要性、在りたい姿をイメージしていくことなどの説明があり、生徒たちは真剣に聞いていました。

進路指導部からは、働くために必要な力(スキルや態度)を段階的に整理したピラミッド型の図を用いて、土台の部分である健康管理【元気に働く力】と日常生活管理【安定して働く力】の大切さを話しました。これから後期現場実習に向けて調整をしていくことになります。進路実現に向けて「自分で考える」ことが大切であることも併せて説明しました。



◆求職登録説明会(3年生)

7月3日にハローワーク諫早の就職支援コーディネーターである前田様と山口様をお招きし、3年生を対象とした求職登録説明会を実施しました。本校では、夏季休業期間中に実施する進路面談(3年生)が終わったあとに生徒と保護者がハローワーク諫早を訪問して求職登録を行っています。

今回の説明会は、3年生の保護者にも参加していただき(参加率約59%)、提出書類の書き方やトライアル雇用制度の説明などをしていただきました。3年生は、来週、校外学習で「ハローワーク諫早」を訪問して、学習することになっています。

